

木津小学校4年生による公園内花壇、ポスターの設置について

木津小学校4年生の、校外学習の一環として、河川、公園のごみ問題を取り上げておられます。

今回、瓦谷児童公園を中心としたごみ拾いを1月22日4年生全員で行われ、ペットボトル、飲み物缶、菓子袋等多くのごみが回収されました。

皆が毎日のように遊び場所としている公園も改めて見回してみると、あちこちにごみが捨てられているのに気づかされたようです。

1月30日校長先生からの要請で、瓦谷児童公園でのごみの実態、使用ルール等について、4年生の前で、お話しする機会を得ました。

瓦谷児童公園は多くの児童が遊びに来られます。多くのごみ、折られた樹木の枝木等が毎朝散見されるので、公園使用ルール、公園に設置されている設備、公園ではいけない行為等の説明をいたしました。

公園での遊びにも「ルールを守って遊ぶ」という気持ちが芽生えたようでした。

2月27日4年生による、公園使用についてのいくつかの質問を頂く機会がありました。

- ① 公園内に花を植えても良いか。(プランター数個を設置の提案)
- ② ボランティア活動についての質問。特に組織的な活動は防犯パトロール、登校下校時の見守り隊。あくまで個人として気が付いたらごみを拾うのもボランティアです。
- ③ 公園のごみ箱設置については、分別回収の問題、家庭ごみの投入等により、設置されていません。
- ④ ごみに関する啓蒙ポスターの設置。(公園側面への掲示)

① ④について、市役所管理課の了解を得て、3月10日～24日までの間に設置することになりました。3月10日4年生によるプランターの花壇の設置、ポスターの取り付けが行われ、学童にとっては充実した日になったと思われます。

公園もきれいになり、ありがとうございました。

このような小学校の取り組み活動について、木津町地域も積極的に応援をしていき、温かい目で、学童を見守っていきたいと思います。

令和7年3月13日

木津町地域 地域長田中芳久

